

日本ユーラシア協会とは
旧ソ連邦に住む諸国民との相互理解と友好を進める(旧)日ソ協会の統一した名称です
《НЕТ ВОЙНЕ!》

日本とユーラシア

JAPAN-EURASIA

愛知版 No.675
(ニュース、投稿は下記へ)
〒461-0004
名古屋市東区葵 1-22-26
日本ユーラシア協会愛知県連合会
電話 052-508-4368

メールアドレス: eurasia_aichi@yahoo.co.jp ホームページ: <https://eurasia-aichi.beet.jp>

名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター
創立10周年記念事業トーク&コンサート

ドミートリー・ショスタコーヴィチ

引き裂かれた栄光

1月7日(水)16時40分から名古屋外国語大学日進キャンパスコミュニケーションプラザ1階で名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター創立10周年記念事業トーク&コンサート「ドミートリー・ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光」が開催されました。

第一部では亀山郁夫・名古屋外国語大学学長のトーク「ドミートリー・ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光」、第二部では田中正也氏によるピアノコンサートで、ショスタコーヴィチの「24のプレリュードとフーガ Op. 87 より第24番ニ短調をはじめ数曲が演奏されました。第三部では亀山郁夫氏と田中正也氏の対談が行われました。



写真 亀山郁夫氏と田中正也氏の対談

1月7日 トーク&コンサートを聴いて
名古屋モーツァルト協会会員 K459

富田卓邦

ショスタコーヴィチは、あの異常に猜疑心の強いスターリンの圧政下、お気に入りの音楽(実は皮肉を此处彼処に内包しているとか?)を発表し続けてこられたのか・・・60年以上も昔から私には不思議事だった。

本日の田中氏の演奏はもちろんのこと、ショスタコーヴィチの楽曲の殆どは、聴いてすぐそ

れとわかる所謂「ショスタコ節」のメロディとリズムで進行するが、いずれの楽曲のフィナーレの強大な響きも、私には決して“ソビエト万歳”の明るさには聴こえない。暗く、意味深な、強大な響きからは。あの写真の・・・前髪に手を当てた苦悩の顔・・・が見えてくる。

それに気付かないスターリンとその取り巻きは余程「音楽に精通しておらず、感覚が鈍かったのだろう」と思いながら、また、会場で購入した著書「ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光」をじっくりと読まなければ、今日の講演と演奏だけでは理解できないものがあると、思いつつ帰途についた。

1/7ドミートリー・ショスタコーヴィチ
引き裂かれた栄光 講演会 ピアノ演奏会 感想
栗原洋子

10年前に名古屋モーツァルト協会主催で亀山先生のショスタコーヴィチの交響曲全15作品についての講演を拝聴し、その時に13番がロシアでは演奏されないと伺い、以降主にサン

クトペテルブルクでの演奏会プログラムに注目していましたが、確かに13番はまったく演奏されず、他の作品もあまり演奏されていないということがわかりました。対してプロコフィエフは器楽曲もオペラも演奏頻度が高いです。今回、同時代にしながら、ふたりの作曲家の時代性の違いというものが、ピアノ演奏を通じてわかるような気がしました。ショスタコーヴィチはソ連時代のトレンド、プロコフィエフは帝政ロシアのトレンドのように感じられます。

興味深いお話と演奏でまたの機会があればぜひ伺いたいと存じます。

「ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光」感想 稲吉康和

今回、トーク&コンサート『ドミートリー・ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光』が名古屋外大で開催された。亀山先生の講和と田中正也氏のピアノ演奏で会場はさすがに満席であった。

亀山先生の話

- ① 冒頭、ショスタコーヴィチが亡くなったのが1975年8月9日で、昨年が死後50年であったことは印象的であった。
- ② 他の作曲家の作品との音符の微妙な違いでその後の展開との比較が面白かった。
- ③ レジュメは多くのパネルが示されて、長年にわたる亀山先生のこの作曲家への研究の深さを感じた。数年前に外大の図書館で、亀山先生の著書展で、ドストエフスキーの訳文他レコード芸術への連載を目にしたことを思い出さずにいられなかった。

田中正也氏の演奏

3日にもピアニスト2人(田中正也氏と佐藤卓史氏)の演奏を聴いたばかりだったが、再度その躍動感あふれる演奏に脳内への刺激が快く、新鮮な感動を受けることができた。このような充実したイベントを提案・企画された皆様に心より感謝いたします。

感想「ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光」 入谷秀昭

友人の誘いでイベントに参加しました。

- 1, 企画や演出が普段のコンサートと違い、亀山先生の想いのこもったお話と田中さんのピアノの独奏。お二人の対談。まれな体験でした。

先生のお話は、音楽の造詣に乏しい私からすると正直難しかった。個人的には、歴史的に著名な作曲家(芸術家)の比較や優劣を判断する基準がありません。ですから「芸術」は、投げ手と受け手の緩いキャッチボールで感じるもので良いのではと思っています。専門的には、造詣の深さで相応の解釈があることは、当然と思います。

お話からショスタコーヴィチの背景、「長い抑圧と苦悩➡解放で天賦の才が開花、大作作曲家になる」。苦悩の深さが稀な作曲家に成長・評価され、今日があるのだとお聴きしました。

- 2, ピアノ演奏は、1曲目:a体に重厚で力強い b一部に美しい旋律 c緻密に構成・作曲されているのかな…と。

普段の自分は、何も考えずに音楽をただ聴いているだけです。今回は、じっくりと聴きました。亀山先生の作曲家の人物像を聴いた後での感想だったので影響が大きかったと思います。

最後に、格調の高い企画、スタッフの皆様へ：貴重な時間をありがとうございました。

ロシア語能力検定試験のお知らせ

5月31日(日曜)

4級 10:00~

3級 14:00~

今回は3級と4級のみです。

申込期間は3月15日(日)~

4月15日(水)

詳細は「ロシア語検定」で検索を

雑談 ユーラシアあれこれ

アントン・チェーホフは、「医学は正妻、文学は愛人」と書いています。これは、「本業（医者）と副業（文学者）」というかれの「二重生活」について比喩的に表現したものです。チェーホフと比べるとその能力の違いは「雲泥の差」であることを自覚しつつ、あえてこの比喩を使うと、わたしの場合は、「法律学（行政法）は正妻、ユーラシア（旧ソ連圏）は愛人」ということになります。この「雑談 ユーラシアあれこれ」では、正妻＝専門ではないが、わが愛するユーラシアのあれこれ（歌、映画等を素材にします）について、現地での経験も交えて話題提供します。

今回は、「仕事」で生活したりしばしば出張したりしているタシケントについて、陽気に歌うユルドゥス・ウスマノヴァの歌「タシケント」を紹介します。彼女は、ウズベキスタンの「美空ひばり」にあたる大歌手です。25年前、彼女は、わたしが働いていたタシケント国立法科大学の学生でもあったため、研究室で会って話したこともありますし、その後も、招待された披露宴に登場して歌ったこともありました。「タシケント」の歌詞にでてくるメロン（巨大で5kg以上あります）、アーモンド（日本ではみない殻付きです）など豊富で安価な果物や木の実、バザールはまさにビタミンであふれています。職場でも家庭でも訪ねると必ずお茶（黒いお茶＝紅茶、緑のお茶＝緑茶、茶碗に少ししか注いでももらえません。）をふるまわれます。結婚式は大勢の男性（女性はいません）が集う「早朝のプロフ」で始まり、大皿に大盛りのプロフ（ピラフとは似て非なる「羊肉の油めし」、スプーンは油でギトギトになります。朝から「油めし」はつらいです。）を二人一組で急いで食べます（たくさんの人が列をつくって待っているからです）。そうです。タシケントは、お客好きでおもてなしの街なのです。

タシケント

山間の谷間に囲まれた、美しいタシケント。
いつも春の装いで。
メロンやスイカはどこにでもあり、
ピスタチオやアーモンドはどこにでも実り、
ビタミンは一年中あなたを待っています。
ここでは、どの家にも濃いお茶が用意され、
山盛りのピラフが大釜で煮えています。
どのドアをノックしても、泊まる場所を提供してくれます。

誰もが歓迎される客人です。

わたしのタシケントは、そのおもてなしで有名です。гостеприимством славен мой Ташкент
タシケント、タシケント、あなたを心から愛しています！ гостеприимством славен мой Ташкент
ここでは、人々はあなたの温かさに温まっています。 Здесь мой народ твоим теплом согрет,
茶室（チャイハナ）では熱いお茶、 Горячим чаем встретят в чайхане,
幾何学模様の大皿（ラガン）の黄金色のピラフが迎えてくれるでしょう！

Т а ш к е н т

В долине гор красавец мой Ташкент,
Он по весеннему всегда одет.
По всюду дыни и арбузы тут,
фисташки и миндаль везде растут,
здесь витамины круглый год вас ждут.
Здесь в каждом доме крепкий чай готов,
и в казане горой томится плов.

В любую дверь стучись, -- дадут ночлег,
желанный гость тут каждый человек,

И ПЛОВОМ ЗОЛОТИСТЫМ В ЛЯГАНЕ

※ 関心のある方は、下記のYouTubeで鑑賞できますので、ご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=0_uH6ueE-ac

第200期(2026年4月～2026年9月) <ロシア語講座受講案内>

クラス		内 容	曜日	講義時間	開始日	講師
初 級	A	まったくの初心者を対象に、まず文字の読み方から丁寧に指導します。	土	17:30～ 19:00	4/18	山崎 タチアナ サンクトペテルブルク文化大卒
	B	学期末には簡単な会話ができるようになります。	木	15:15～ 16:45	4/16	服部 和 神戸市外国語大学卒
中 級		初級クラスの続きを行いロシア語文法の中核をなす名詞、形容詞の格変化の全体像の習得を目指します。	土	17:00～ 18:30	4/18	アリビーナ・ブレンコーワ ユジノサハリンスク教育大卒
上 級		初級、中級クラスの流れを受けて、ロシア語の文章を読む上で必須の副動詞、形動詞の知識の習得を目指します。	水	15:15～ 16:45	4/15	服部 和 神戸市外国語大学卒
ゼミナール	A	文法コースを修了された方を対象。現代ロシア語作品原著をゆっくり読み進む中で、文法、表現力・聴き取りなど総合力を高めます。現在は「マニューニャ」に挑戦中。	月	18:15～ 19:45	4/13	難波 忠清 ロシア諸民族友好大学卒 リモート授業
	B	トルストイの最高傑作である「アンナ・カレーニナ」を文法的事項を丁寧に説明しながらゆっくりと読みます。	隔週 土 第2 第4	10:30～ 12:00	4/11	山崎 タチアナ サンクトペテルブルク文化大卒
	C	文法コースを修了された方が対象。ゼミナールBよりもやさしいレベルでロシアの様々な近代文学の作品を少しずつ読みます。	土	15:30～ 17:00	4/18	山崎 タチアナ サンクトペテルブルク文化大卒
会話クラス	A	初級文法クラスを終えた人を対象に聴取力、会話力、語力力の向上を目指します。テキストに沿って習得した文法を応用した授業です。	土	13:30～ 15:00	4/18	アリビーナ・ブレンコーワ ユジノサハリンスク教育大卒
	B	文法修了者を対象とした会話能力の向上をはかります。文学作品等を読みながら会話に活かせる単語及び慣用表現を習得します。	水	13:30～ 15:30	4/15	内山 エレーナ ヴォロネジ大学卒
	C	初級者を対象としたやさしい会話のクラスです。日常に使えるロシア語の言い回しを楽しく学びます。	水	18:45～ 20:15	4/15	山崎 タチアナ サンクトペテルブルク文化大卒
	D	文法修了者を対象としてテキストに沿った複雑な文法の復習と練習問題を活用し、日常会話の会話力・読解力の向上をはかります。	土	15:15～ 16:45	4/18	アリビーナ・ブレンコーワ ユジノサハリンスク教育大卒
総合コース(会話と文法のゆっくりコース)		「初級文法終了」レベルを対象に、会話・文法をゆっくり・丁寧に学ぶコースです。年配の方もどうぞ。毎回、受講生たちによる「皆に話したい」という発表タイムが好評です。	隔週 土 第1 第3	10:30～ 12:00	4/18	山崎 タチアナ サンクトペテルブルク文化大卒

受講料 45,000 円(隔週クラスは 22,500 円) 入学金 10,000 円

【会員割引】ユーラシア協会会員は入学金 50%、受講料 15%割引 ほか